

非小細胞肺癌におけるベバシズマブ併用療法の検討

研究についてお知らせ

国立病院機構東埼玉病院では、標記の研究を行っております。

1 実施目的について

非小細胞肺癌領域で血管新生阻害剤ベバシズマブが承認され一定の効果を認めております。

今回臨床試験ではなく市中病院におけるベバシズマブの有効性と安全性を評価、検証いたします。

2 実施内容について

再発・難治性非小細胞肺癌患者様のベバシズマブ併用療法に関する有用性、安全性を解析、評価いたします。

患者様個人を同定できる情報は収集いたしません。

3 研究の対象となる方

当院において受診された再発・難治性非小細胞肺癌患者様を対象といたします。

4 研究責任者

青山 克彦（国立病院機構東埼玉病院 統括診療部 部長）

5 研究期間

この研究が承認された日から 2014 年 7 月までを研究期間とします

6 個人情報およびプライバシーの保護について

この研究では、患者様個人を同定できるような個人情報は収集いたしません。対象となる患者様全体での集計のみを行います。研究成果は学術的な場でのみ公表いたしますが、その際に患者様の個人が同定できる情報は一切公表いたしません。

この研究についてご質問があるときは、上記の研究責任者までお問い合わせください。